

令和8年度

日本語教室

ボランティア研修

経験者向け講座



埼玉県の日本語教室活動の今とこれから
～制度の変化と県の取組を知り、ボランティア活動を考える～

日時 令和8年

7月4日(土)

10:00~12:30

(入室開始 9:45)

開催方法 オンライン (Zoom使用)

本研修のポイント!



- ✓ 来年4月に始まる「育成就労制度」のポイントを分かりやすく解説!
▶ 日本語教室の活動にどんな影響がありそうか、今後に関与する視点を学びます。
- ✓ 県が開発中の「地域日本語教育プログラム」をいち早く知る機会
▶ 同プログラムを活用した公的日本語教室の事例を通じ、地域での学びを支える新しい動きを知り、日本語ボランティアの活動の可能性を考えます。
- ✓ これからの日本語教室を一緒に考える時間
▶ 参加者同士で意見を交わしながら、より良い活動のヒントを持ち帰りましょう!

- 事前申込制 -

対象

- (埼玉県内在住/在勤/在学) で以下のいずれかに該当する方
- ・地域の日本語教室でボランティア活動の経験がある方
 - ・外国人住民の日本語支援に関する経験がある方

定員

100名 (先着受付)

受講料
無料



コバトン

🔍 詳細・お申込み方法については、裏面をご覧ください。

プログラム

1

10:00～10:50

テーマ①

新たに始まる育成就労制度 日本語教室への影響とは

講師

おぐら えつこ
小倉 越子 氏



登録支援機関小倉越子社会保険労務士事務所
代表/特定非営利活動法人外国人在留支援コン
ソーシアム 監事

12年前に社会保険労務士/日本語教師として独立。2023年4月に人材育成
会社設立。会社員時代よりライフワークとして外国人支援活動を続ける。

2

10:55～11:55

テーマ②

埼玉県「地域日本語教育プログラム」とは ～プログラムを活用した市町村での公的日本語教室の取組について～



- ・埼玉県が現在開発を進めている「地域日本語教育プログラム」の経緯および内容の紹介
- ・昨年度に川越市および三郷市で試行した、同プログラムを活用した公的日本語教室の事例紹介
- ・参加者の声

3

11:55～12:30

テーマ③

参加者同士の意見交換

- ・少人数グループに分かれて、
参加者同士で意見交換を行います。

テーマ②③
コメント・進行等

まつお きょうこ
松尾 恭子 氏



埼玉県地域日本語教育コーディネーター/公益
社団法人国際日本語普及協会 所属/こども日本
語学習クラブコーディネーター

参加申込方法

下記二次元コード、または下記URLの申込みフォームより
お申し込みください！

申込フォームURL <https://x.gd/AWLLZ>

お申込み〆切：7月1日（水）

- ※ 定員に達し次第、受付終了いたします。
- ※ お申込みをされた方には、受付完了メール
及び後日ご案内メールを送信いたします。



さいたまっち
コバトン

お問合せ先 （公財）埼玉県国際交流協会



TEL 048-833-2992

Eメール jigyo@sia1.jp

WEB <https://sia1.jp/>



文部科学省

この事業は令和8年度地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業として実施しています。